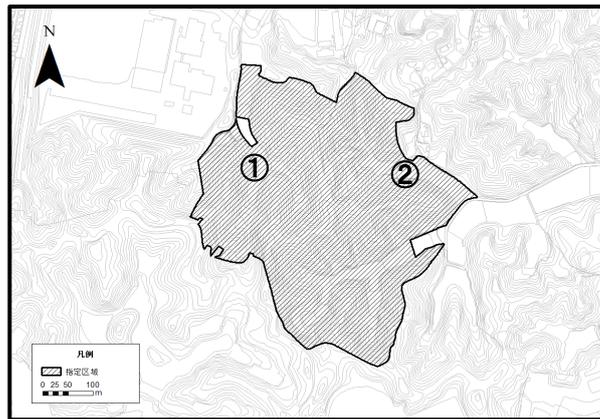


<各保全地域の現況>

(1) 町田三輪里山保全地域 (面積: 126,327 m²)

多摩丘陵の中央部に位置し、樹林地や三つの谷戸等から構成され、かつての里山環境が残っています。

地域内の樹林地では、タマノカンアオイ、キンラン等の希少な植物が生育し、谷戸ではイトトリゲモ、ミゾハコベ等の湿生植物やニホンアカガエル、ゲンジボタル、ホトケドジョウ等が確認されています。また、希少な湿地の生物を保護するため、地域内の一部の区域を野生動植物保護地区に指定しています。



※この地図は、東京都縮尺 1/2,500 地形図を使用 (4 都市基交第 187 号) して作成したものである。無断複製を禁ずる。



① 南谷 (みなみやと)



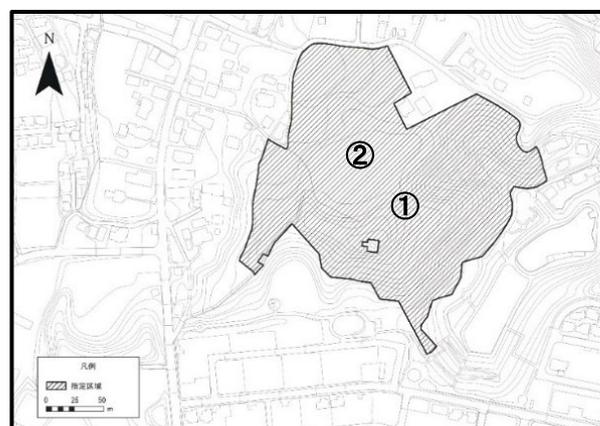
② 二本松谷 (にほんまつやと)

(2) 町田三輪沢山里山保全地域 (面積: 24,518 m²)

多摩丘陵の中央部に位置し、樹林地や果樹園、畑地等によりモザイク状に構成され、かつての里山環境が残っています。

当地域には沢山城跡が含まれ、空堀や土塁等の遺構が地形として残り、動植物の重要な生息・生育環境として機能しています。

樹林地では、タマノカンアオイ、キンラン、シダ類、林縁や農耕地周辺には、ワレモコウやキツネノカミソリ等の植物が生育しています。



※この地図は、東京都縮尺 1/2,500 地形図を使用 (7 都市基交第 354 号) して作成したものである。無断複製を禁ずる。



① 樹林地



② 農耕地